

注司在至 しやんせ 俳人。明治七年十一月十五日東京生れ、昭和十八年
 三月一日没（二六五—九四）。本名勤次郎。別號惜春亭。臺灣總督府鐵
 道部勤務。在臺の岩田鳴球等と竹風吟社を興じ、明治二十七年同地で
 俳誌『相思樹』を創刊主宰。四十四年辭職して上京、翌年都新聞社に
 入り俳壇を騰留。大正五年渡邊水也主宰誌『曲水』同人、十一年中山
 裕吉等と『裕の花』創刊、のち『青雲』雜誌選者。

編書 『武藏地名句集』（大正十一年七月十五日大心社）等。